

令和3年度 スクールプラン 鯖江市進徳小学校

学校教育目標 生きる力のある子どもの育成 =志教育の推進=

ふるさとに誇りをもち、将来への夢を胸に、自分の学びを世のため・人のために尽くす高い志をもった子どもの育成

めざす児童像

かがやけ進徳っ子 元気いっぱい 夢いっぱい
 (しん) 真剣に学ぶ (智)
 (と) 友達と仲良し (徳)
 (く) くじけない心と体 (体)

めざす学校像 今日が楽しく、明日が待たれる学校

重点目標

めざす教師像

- ・子どもの個性を尊重し、信頼される教師
- ・学び続け、チャレンジし続ける教師
- ・「チーム進徳」として協働体制を確立した教師集団

確かな学力の向上

- ・基礎基本の定着と読解力、表現力の育成
- ・「引き出す教育」「楽しむ教育」の実践
- ・分かる授業、楽しい授業の工夫

豊かな心の育成

- ・規範意識の育成
- ・自己肯定感の育成
- ・認め合い思いやりのある集団づくり

たくましい体の育成

- ・体育授業の充実と基礎体力の向上
- ・健康教育と眼育、食育の推進
- ・家庭と協力した望ましい生活習慣の確立

信頼される学校づくり

- ・家庭、地域と連携した学校づくり
- ・積極的な情報発信と学校公開
- ・安心安全な学校づくり

具体的取組

- ◎教科担任制の実施（主に担任の授業交換）
 - ・教員の専門性を生かし、授業内容向上、学力向上、中1ギャップの解消と円滑な接続
- ◎進徳スタンダードの徹底による学習基礎定着
 - ・漢字計算テストによる基礎学力の定着
 - ・個に応じた指導の工夫と補充学習の推進
- ◎授業のUD化により、分かる喜び、学ぶ楽しさを味わえる授業の推進（焦点化・視覚化・共有化）とタブレット等、ICT機器の有効活用
 - ・主体的、対話的で深い学びの実現に向けた授業改善（課題・学習の流れ・振り返り）
 - ・百人一首や詩の暗唱、NIEや読書活動推進
 - ・タブレット端末を利用した家庭学習の習慣化
 - ・一人一授業公開による授業力向上

具体的取組

- ◎元気なあいさつ、場に応じたあいさつの徹底
 - ・よりよい集団生活のための規範意識の徹底
 - ・委員会活動を通したルール作りと規範意識の育成
- ◎自己肯定感を高めるポジティブ教育の推進
 - ・人権教育、道徳教育、縦割り班活動の充実
 - ・思いやりの心、命を大切にする心の育成
 - ・学校公開日や指導主事訪問日等における道徳、学活の積極的な授業公開
- ◎いじめや差別のない仲間づくり
 - ・毎月児童アンケート実施、いじめ対策会議開催
 - ・発達段階に応じ、SOSを出す指導の徹底
 - ・感染症等における偏見によるいじめの予防
 - ・情報共有、共通理解し、早期発見、対応、解決

具体的取組

- ◎業間活動（ハッスルタイム）を通して、全校児童の基礎体力の向上や体力づくり
- ◎めあてをもった体育学習、記録向上や目標達成の喜びを味わわせ、運動好きの子を育成
- ◎生活チェックを通して「早寝・早起き・朝ごはん」歯磨き等の望ましい生活習慣を育成
- ・養護教諭や栄養職員とのT.Tによる健康教育や食育の推進、感染症等の予防指導の徹底
- ・家庭と連携したノーテレビ・ノーゲームデーの実施、SNSの正しい使い方の指導徹底
- ◎自転車乗車時のヘルメット着用義務化推進

具体的取組

- ◎家庭、地域と学校との協力体制を強化
 - ・HPやメール、文書で積極的な情報発信
 - ・保幼小、小中連携による学びの連続性の確保
- ◎地域と協働し、伝統文化や郷土を愛する心を継承するふるさと教育の実践
 - ・地域行事への積極的な児童参加呼びかけ
 - ・総合的な学習の時間等におけるふるさと学習
- ◎SNSの利用マナー、情報モラル教育の推進
 - ・進徳スマートルールの活用と家庭への啓発
- ◎あらゆる事案を想定した危機管理の徹底

- ・授業がよく分かると答える児童 90%以上
- ・漢字計算テストで90点以上の児童 80%以上
- ・進徳スタンダードを守れた児童 90%以上

- ・学校が楽しいと答える児童 95%以上
- ・自分から元気なあいさつができた児童 90%以上
- ・思いやりの心をもって生活できた児童 80%以上
- ・いじめの早期解決 100%

- ・運動するのが好きと答える児童 85%以上
- ・望ましい生活習慣が実践できた児童 90%以上
- ・進徳スマートルールを守れた児童 80%以上
- ・ヘルメット着用で自転車乗車児童 100%

- ・地域行事に参加した児童 80%以上
- ・学校の活動や取組を十分に把握できた保護者 90%以上
- ・進徳スマートルールの遵守を心がけた保護者 80%以上
- ・学校教育に対する保護者満足度 90%以上

<業務改善のための取組>

- ・教科担任制による教材研究の負担減
- ・毎週水曜日ノー残業デー（18:00退勤）
- ・学校行事やPTA行事の見直しと精選
- ・会議運営方法見直し、会議時間短縮、文書事務の効率化
- ・C4thを活用した業務効率化（連絡掲示板の有効活用、週案簿の管理）
- ・働き方改革を意識した業務改善、超過勤務時間を前年度より削減達成教員 100%